

【小学生】授業が理解できたか 1985年・1995年

★ 授業が理解できたのか 1985年・1995年のデータから

2025年度の「全国学力・学習状況調査」の結果が公表されました。

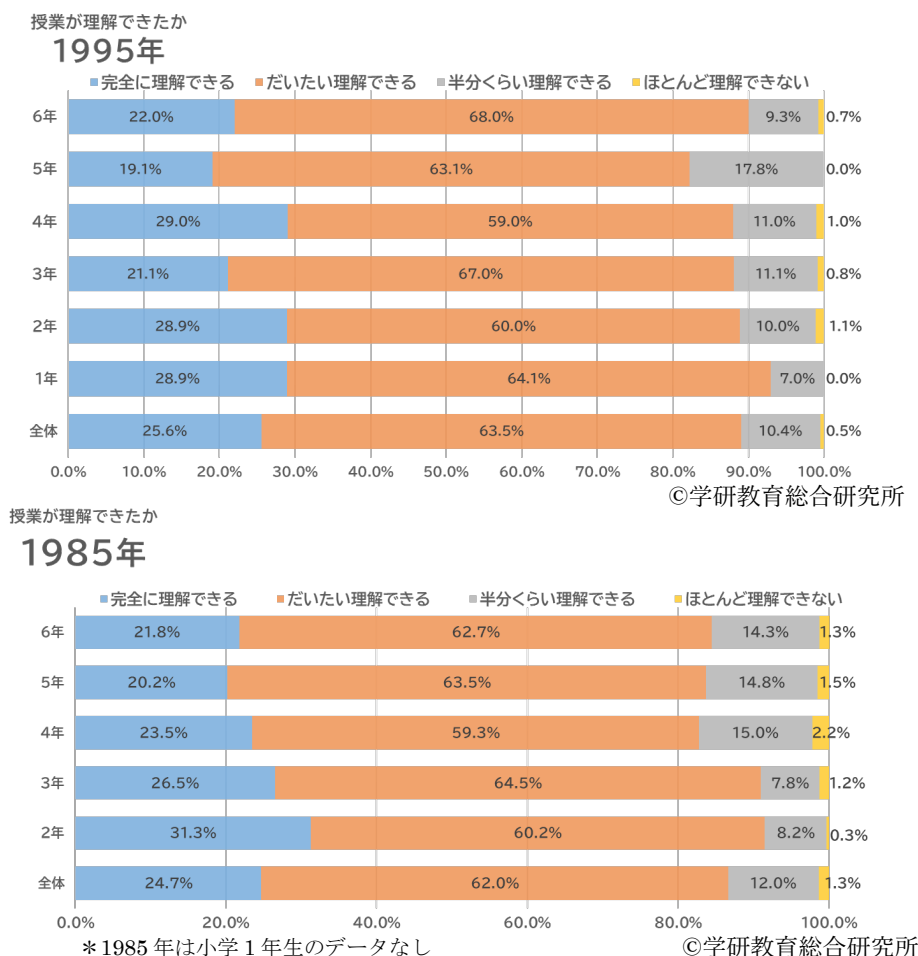
学習状況調査で「授業の内容はよくわかるか」という質問に対して「当てはまる」「どちらかと言えば当てはまる」と回答した割合は、小学6年、中学3年の国語と算数・数学で2024年度から3.6～5.7ポイント減少、との報告がなされました。

そこで、30年前の1995年、40年前の1985年、教科別ではありませんが、「学校の授業がよく理解できるか」という同じ質問をした調査データがありますので、ご紹介します。

1995年の小学6年生は、「完全に理解できる」と「だいたい理解できる」が90.0%。

1985年は、84.5%でした。

小学生全体でみると、1995年が89.1%、1985年が86.7%でした。



※『学研版《小学生白書》'95年 ●10年前と比べてみると…小学生まるごとデータ』より

・調査対象：学研発行の学年別学習誌『1～6年の学習』6誌の読者。小学校1年から6年までの男女児童。

・調査方法：毎月読者から返送される調査はがきの中から、無作為に抽出した1～6年の各学年300人の読者を無作為に抽出して1985年と1995年にアンケートを実施。

お問合せ：株式会社学研ホールディングス 学研教育総合研究所

E-Mail: info-gri@gakken.co.jp